

奈良県企業の正社員の採用動向

(第170回地元企業動向調査付帯調査)

【対象企業：個人事業を含む県内337先】

※正社員とは「期間の定めのない雇用契約」を締結した社員（パート・派遣社員などの非正社員を除く）。新卒採用は「各年度4月時点」の、中途採用は「各年度中」の採用を指す。

1. 正社員の採用状況

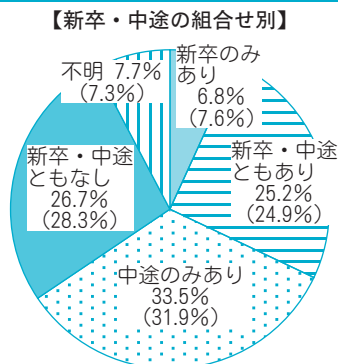
(1) 2016年度・採用実績

■16年度新卒採用実績は32.0%で、前年度比0.5ポイント低下

図表1で新卒採用を見ると、「採用実績あり」は全産業が32.0%で、対前年度比0.5ポイント低下した。業種別では、製造業が30.6%（同△3.4ポイント）、非製造業が33.3%（同+2.1ポイント）となり、製造業では金属製品・非鉄などで低下した一方、非製造業では小売業などで積極的な動きが見られた。

■16年度中途採用実績は製造業で5.4ポイント上昇、非製造業で1.2ポイント低下
 中途採用を見ると、「採用実績あり」は全産業

図表2 2016年度・採用実績の有無



カッコ内は前年度調査の値（以下、同じ）

で58.8%と、対前年度比1.9ポイント上昇した。業種別では製造業が67.5%（同+5.4ポイント）、非製造業が51.1%（同△1.2ポイント）となり、製造業は機械工業、化学・医薬品などで積極的な動きが見られた。図表2を見ると、新卒・中途の組合せ別では、「中途のみあり」（33.5%）が最も多く、「新卒・中途ともなし」（26.7%）が続く。

図表1 2016年度・採用実績の有無

	回答企業数	新卒採用						中途採用						
		あり		なし		不明		あり		なし		不明		
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
全産業	337	32.0	△0.5	49.3	△1.8	18.7	2.3	58.8	1.9	32.3	△1.4	8.9	△0.5	
業	製造業	157	30.6	△3.4	52.2	1.9	17.2	1.5	67.5	5.4	27.4	△4.0	5.1	△1.4
	食料製品	16	50.0	△6.3	50.0	12.5	0.0	△6.3	81.3	12.5	18.8	△12.5	0.0	0.0
	繊維製品（靴下）	19	26.3	4.9	52.6	△4.5	21.1	△0.4	68.4	25.6	26.3	△13.0	5.3	△12.6
	木材・木製品	13	15.4	△13.2	69.2	12.1	15.4	1.1	53.8	△3.3	38.5	9.9	7.7	△6.6
	化学・医薬品	18	22.2	△0.9	50.0	△19.2	27.8	20.1	61.1	△8.1	33.3	10.3	5.6	△2.1
	プラスチック製品	11	54.5	4.5	27.3	△22.7	18.2	18.2	81.8	31.8	9.1	△40.9	9.1	9.1
	金属製品・非鉄	18	44.4	6.9	38.9	1.4	16.7	△8.3	77.8	△1.4	16.7	4.2	5.6	△2.8
	機械工業	18	22.2	△19.9	61.1	19.0	16.7	0.9	61.1	△17.8	38.9	23.1	0.0	△5.3
	その他の製造業	12	50.0	5.6	33.3	△22.2	16.7	16.7	91.7	36.1	8.3	△36.1	0.0	0.0
	32	15.6	△7.9	65.6	9.7	18.8	△1.8	53.1	△2.8	37.5	△3.7	9.4	6.4	
種	非製造業	180	33.3	2.1	46.7	△5.0	20.0	3.0	51.1	△1.2	36.7	0.9	12.2	0.3
	卸売業	37	8.1	△18.9	64.9	16.2	27.0	2.7	48.6	2.7	35.1	△5.4	16.2	2.7
	小売業	21	52.4	23.2	42.9	△11.3	4.8	△11.9	33.3	△4.2	61.9	11.9	4.8	△7.7
	建設業	42	38.1	4.8	40.5	△7.4	21.4	2.7	52.4	0.3	33.3	△2.1	14.3	1.8
	不動産業	7	14.3	14.3	71.4	△1.3	14.3	△13.0	0.0	△9.1	85.7	22.1	14.3	△13.0
	運輸業	14	50.0	△12.5	21.4	△3.6	28.6	16.1	92.9	△7.1	0.0	0.0	7.1	7.1
	ホテル・旅館	11	54.5	11.7	27.3	△29.9	18.2	18.2	36.4	△63.6	54.5	54.5	9.1	9.1
	医療・福祉	7	57.1	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	サービス業	20	30.0	10.0	50.0	△20.0	20.0	10.0	60.0	△15.0	30.0	10.0	10.0	5.0
	その他の非製造業	21	28.6	△14.3	47.6	4.8	23.8	9.5	47.6	19.0	33.3	△16.7	19.0	△2.4
従業員数	1～9人	66	3.0	3.0	68.2	△3.2	28.8	0.2	16.7	5.6	60.6	△7.6	22.7	2.1
	10～19人	58	10.3	2.8	70.7	2.8	19.0	△5.6	44.8	1.4	46.6	3.2	8.6	△4.6
	20～49人	89	32.6	7.3	39.3	△17.5	28.1	10.2	68.5	6.4	25.8	△5.7	5.6	△0.7
	50～99人	53	49.1	△3.8	37.7	△1.9	13.2	5.7	77.4	△11.3	17.0	11.3	5.7	0.0
	100人以上	71	74.6	△3.8	15.5	△3.0	9.9	6.8	83.1	4.6	14.1	△4.4	2.8	△0.3

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている

以上のとおり、16年度の採用実績は、製造業では新卒採用が低調となる一方、中途採用は積極的な動きが見られた。また、非製造業では新卒採用は堅調、中途採用はやや低調な動きとなった。

(2) 2017年度・求人計画

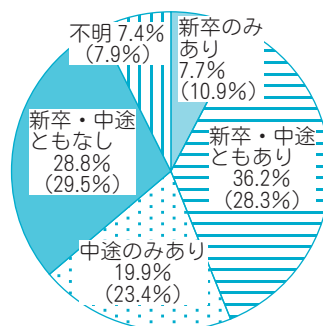
■17年度新卒求人計画は43.9%で、前年度比4.7ポイント上昇

図表3で新卒採用を見ると、「求人計画あり」は、全産業が43.9%で、対前年度比4.7ポイント上昇した。業種別では、製造業が38.2%（同△0.3ポイント）、非製造業が48.9%（同+9.1ポイント）となり、製造業は木材・木製品で大きく低下、非製造業はホテル・旅館などで積極的な動きが見られる。

■17年度中途求人計画は製造業で5.8ポイント、非製造業で3.2ポイントともに上昇 中途採用を見ると、「求人計画あり」は全産業

図表4 2017年度・求人計画の有無

【新卒・中途の組合せ別】



で56.1%（同+4.4ポイント）、業種別では、製造業が53.5%（同+5.8ポイント）、非製造業が58.3%（同+3.2ポイント）となり、製造業は化学・医薬品、木材・木製品で、非製造業はその他の非製造業で積極的な動きが見られる。

図表4を見ると、新卒・中途の組合せ別では「新卒・中途ともあり」（36.2%）が最も多く、「新卒・中途ともなし」（28.8%）が続く。

図表3 2017年度・求人計画の有無

(%、ポイント)

	回答企業数	新卒採用						中途採用						
		あり		なし		不明		あり		なし		不明		
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
全産業	337	43.9	4.7	42.7	△1.0	13.4	△3.7	56.1	4.4	35.0	△1.2	8.9	△3.3	
業	製造業	157	38.2	△0.3	45.9	2.1	15.9	△1.7	53.5	5.8	38.2	△2.3	8.3	△3.5
	食料品	16	43.8	△6.3	50.0	12.5	6.3	△6.3	68.8	12.5	31.3	△12.5	0.0	0.0
	繊維製品 (靴下)	19	31.6	10.2	42.1	△7.9	26.3	△2.3	47.4	8.1	31.6	△4.1	21.1	△3.9
	木材・木製品	13	30.8	2.2	53.8	18.1	15.4	△20.3	30.8	△19.2	53.8	25.3	15.4	△6.0
	化学・医薬品	18	27.8	△18.4	44.4	△9.4	27.8	27.8	66.7	20.5	33.3	△12.8	0.0	△7.7
	プラスチック製品	11	54.5	△15.5	36.4	6.4	9.1	9.1	54.5	24.5	36.4	△23.6	9.1	△0.9
	金属製品・非鉄	18	27.8	△5.6	50.0	16.7	22.2	△11.1	55.6	△6.9	33.3	8.3	11.1	△1.4
	機械工業	18	55.6	2.9	38.9	7.3	5.6	△10.2	66.7	3.5	33.3	1.8	0.0	△5.3
	その他の製造業	12	66.7	22.2	16.7	△38.9	16.7	16.7	66.7	11.1	25.0	△19.4	8.3	8.3
	その他の製造業	32	28.1	△1.3	59.4	6.4	12.5	△5.1	37.5	2.2	53.1	3.1	9.4	△5.3
種	非製造業	180	48.9	9.1	40.0	△3.8	11.1	△5.4	58.3	3.2	32.2	△0.2	9.4	△3.1
	卸売業	37	24.3	0.0	59.5	2.7	16.2	△2.7	45.9	△5.4	40.5	0.0	13.5	5.4
	小売業	21	57.1	23.8	38.1	0.6	4.8	△24.4	52.4	2.4	42.9	9.5	4.8	△11.9
	建設業	42	61.9	7.7	28.6	△0.6	9.5	△7.1	73.8	13.4	19.0	△6.0	7.1	△7.4
	不動産業	7	14.3	△3.9	85.7	13.0	0.0	△9.1	14.3	△13.0	71.4	16.9	14.3	△3.9
	運輸業	14	78.6	16.1	7.1	△17.9	14.3	1.8	78.6	△21.4	7.1	7.1	14.3	14.3
	ホテル・旅館	11	72.7	29.9	18.2	△24.7	9.1	△5.2	63.6	△22.1	36.4	36.4	0.0	△14.3
	医療・福祉	7	57.1	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	71.4	△14.3	28.6	14.3	0.0	0.0
	サービス業	20	50.0	20.0	40.0	△20.0	10.0	0.0	65.0	10.0	30.0	△10.0	5.0	0.0
	その他の非製造業	21	33.3	△16.7	47.6	11.9	19.0	4.8	42.9	21.4	38.1	△11.9	19.0	△9.5
従業員数	1~9人	66	12.1	4.2	66.7	△1.6	21.2	△2.6	28.8	6.6	57.6	△1.2	13.6	△5.4
	10~19人	58	15.5	0.4	67.2	6.9	17.2	△7.3	39.7	△5.6	50.0	4.7	10.3	0.9
	20~49人	89	48.3	6.2	36.0	△5.1	15.7	△1.1	62.9	12.4	27.0	△6.7	10.1	△5.7
	50~99人	53	56.6	5.7	37.7	0.0	5.7	△5.7	71.7	3.8	24.5	1.9	3.8	△5.7
	100人以上	71	81.7	6.3	12.7	△2.7	5.6	△3.6	74.6	0.8	19.7	△1.8	5.6	1.0

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている

以上のとおり、17年度の求人計画は、製造業では新卒採用で微減、中途採用で積極的な動きが、非製造業では新卒採用、中途採用ともに積極的な動きが見られる。

2. 人材確保の状況【2016年度】

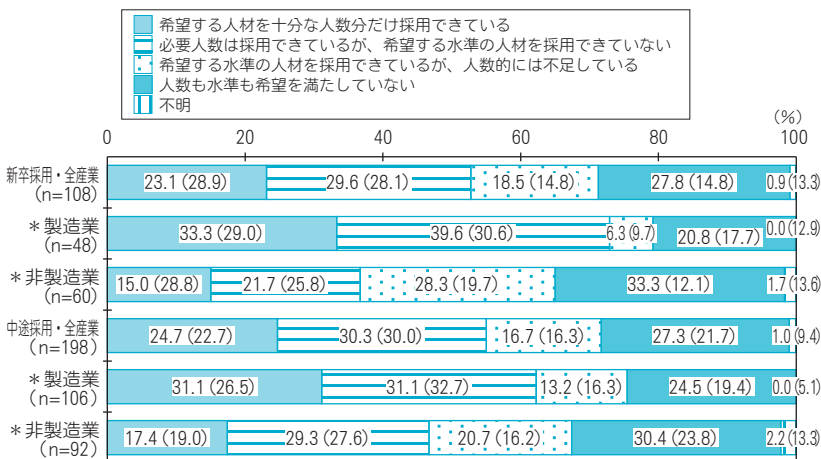
■希望通りの採用ができていない企業は全産業で5.8ポイント低下。特に非製造業での人材確保状況が悪化
図表5を見ると、新卒採用における希望する人材確保の状況は、「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」(23.1%)が前年度比5.8ポイント低下している。業種別では、製造業が同4.3ポイント上昇しているのに対し、非製造業は同13.8ポイントと大きく低下しており、特に非製造業での人材確保状況が悪化している。

一方、中途採用では全産業が前年度比2.1ポイント上昇しており、製造業が同4.6ポイント上昇、非製造業が同1.7ポイント低下している。

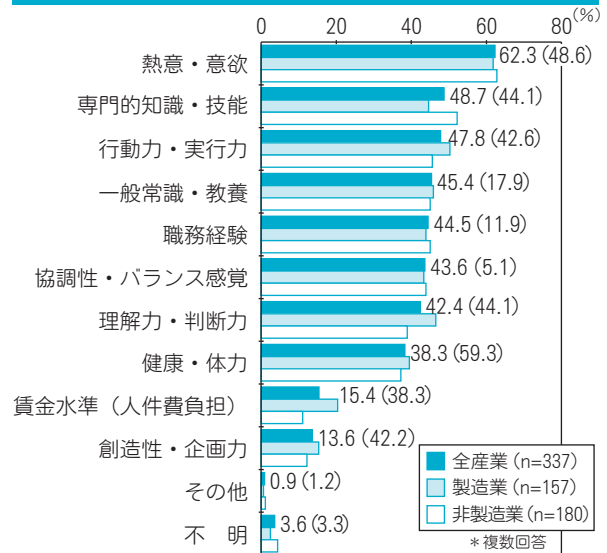
また、新卒採用、中途採用ともに、非製造業は製造業より「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」の割合が低く、「人数も水準も満たしていない」の割合が高い。前年度との比較においても、非製造業の新卒採用では「人数も水準も

図表5 人材確保の状況【新卒採用・中途採用】

【対象：2016年度に新卒採用実績あり108先、中途採用実績あり198先】



図表6 中途採用で重視する項目



満たしていない」(33.3%)が同21.2ポイントと大きく上昇しており、人手不足の傾向がより強まっていることが窺える。

3. 中途採用で重視する項目

■「熱意・意欲」を求める企業が最も多い

図表6を見ると、中途採用で重視する項目として、「熱意・意欲」(62.3%)が最も多く、「専門的知識・技能」(48.7%)が続く。前年度多かった「健康・体力」「協調性・バランス感覚」は順位を下げており、モチベーションが高く、かつ専門性を持ち即戦力となり得る人材へと、企業のニーズが変化していることが窺える。

4. 2017年度・採用計画人数増減【2016年度実績比】

■新卒採用は製造業で増加、非製造業で減少。中途採用は製造業で「変化なし」、非製造業で減少の動き

図表7で17年度の採用計画全体を見ると、全産業では「増加」が33.5% (前年度比+1.0ポイント)、

「変化なし」が46.0%（同△0.6ポイント）、「減少」が13.0%（同+3.3ポイント）となっている。

新卒採用は、「増加」が全産業で33.8%（同+2.8ポイント）、製造業で40.0%（同+14.6ポイント）、非製造業で29.5%（同△6.2ポイント）と、製造業で「新卒採用の人数を増やす」傾向が強まり、非製造業では逆に弱まっていることが窺える。

中途採用は、「増加」が全産業で32.3%（同△2.4ポイント）、製造業で35.7%（同△2.6ポイント）、非製造業で29.5%（同△2.4ポイント）と、全産業で「中途採用の人数を増やす」傾向がやや弱まっている。

非製造業の雇用スタンスを「2. 人材確保の状況」と「3. 中途採用で重視する項目」の結果と併せて見ると、必要な人数あるいは水準を満たしていない現状に対し、「人数の確保」より、熱意・意欲や専門的知識・技能を有する「即戦力の確保」を優先課題とする傾向が強まっていると考えられる。

図表7 2017年度・採用計画人数の増減

【対象：2017年度に求人計画のある企業215先】（%、ポイント）

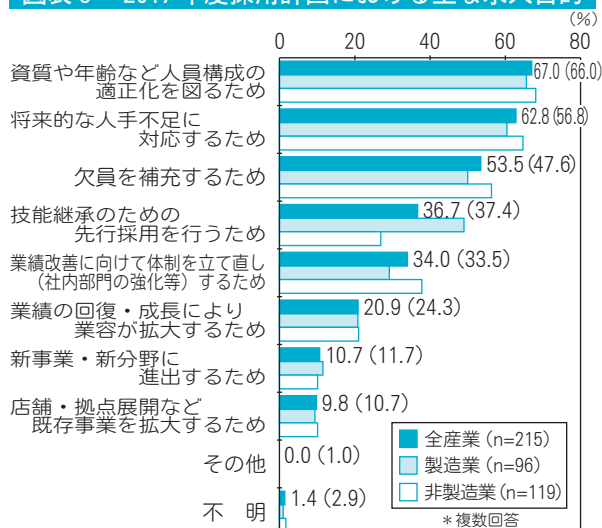
採用計画人数全体	企業数	増加		変化なし		減少		不明		
		前年度比	ポイント	前年度比	ポイント	前年度比	ポイント	前年度比	ポイント	
全産業	215	33.5	1.0	46.0	△0.6	13.0	3.3	7.4	△3.7	
業種 製造業	96	36.5	2.4	44.8	2.2	11.5	△4.5	7.3	△0.2	
業種 非製造業	119	31.1	△0.2	47.1	△2.9	14.3	9.8	7.6	△6.7	
従業員数 1～9人	19	21.1	1.1	47.4	0.7	10.5	△2.8	21.1	1.1	
従業員数 10～19人	25	40.0	5.4	48.0	1.8	0.0	△3.8	12.0	△3.4	
従業員数 20～49人	63	33.3	3.6	46.0	△8.7	11.1	8.0	9.5	△3.0	
従業員数 50～99人	42	31.0	△5.6	42.9	3.8	19.0	9.3	7.1	△7.5	
従業員数 100人以上	66	36.4	1.4	47.0	3.6	16.7	△1.7	0.0	△3.3	
新卒採用計画人数	全産業	148	33.8	2.8	52.0	△5.3	12.8	2.8	1.4	△0.2
業種 製造業	60	40.0	14.6	50.0	△7.6	8.3	△6.9	1.7	△0.0	
業種 非製造業	88	29.5	△6.2	53.4	△3.7	15.9	10.2	1.1	△0.3	
中途採用計画人数	全産業	189	32.3	△2.4	56.6	7.8	9.0	△0.4	2.1	△4.9
業種 製造業	84	35.7	△2.6	56.0	16.2	8.3	△6.7	0.0	△6.8	
業種 非製造業	105	29.5	△2.4	57.1	1.5	9.5	4.4	3.8	△3.4	

5. 2017年度採用計画での主な求人目的（複数回答）

図表8を見ると、「資質や年齢など人員構成の適正化を図るため」67.0%（同+1.0ポイント）が最多で、次いで「将来的な人手不足に対応するため」62.8%（+6.0ポイント）、「欠員を補充するため」53.5%（+5.9ポイント）と続き、全ての項目が前

年度と同様の順位となっている。また、2位、3位の項目がいずれも6ポイント程度上昇していることから、人手不足の傾向が強まっていることが窺える。

図表8 2017年度採用計画における主な求人目的



6. 総括

2016年度の採用実績を見ると、製造業は新卒採用が低調となる一方、中途採用で積極的な動きが見られ、非製造業は新卒採用で堅調な動きとなった。

17年度の求人計画を見ると、製造業は中途採用で、非製造業は特に新卒採用で積極的な雇用スタンスが見られる。

人材確保の状況では、非製造業の新卒採用で、希望する水準の人材・人数を確保できていない傾向が窺え、全体としては、「熱意・意欲」「専門的知識・技能」を持った即戦力となり得る人材を求める声が多く、欠員補充や将来的な人手不足への対応を目的とする雇用スタンスがより強まっている。

少子化で人口減少が進む中、今後も高齢者層の退職が相次ぎ、人手不足の深刻化は避けられない。中小企業においても、女性の登用や勤務形態の見直し、ICTやIoTによる業務効率化など、限られた人材で生産性を向上させる新たな取組みが益々重要となるだろう。（前田 徹）